A 試合会場レポート

試合番号 **002**　　開催日 **2022/05/04**

2022年度 第70回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 男子　　会場： 丸善インテックアリーナ大阪

観客数：	開始時間： 14:00	終了時間： 15:29	試合時間： 01:29	主審： 服部　篤史	副審： 浅井　唯由

サントリーサンバーズ

監　督：山村 宏太
コーチ：米山 達也

通　算：　－　勝　－　敗
ポイント：　－

東レアローズ

監　督：篠田 歩
コーチ：阿部 裕太

通　算：　－　勝　－　敗
ポイント：　－

3	31	第1セット【 00:32 】	29	0
	25	第2セット【 00:26 】	20	
	25	第3セット【 00:25 】	18	
		第4セット【　】		
		第5セット【　】		

ポイント　－　　【】内はセット時間　（）内は交代選手　　ポイント　－

第1セット　31 － 29

西田（アライン）	彭（鍬田）	米山（　）	真子（星野）	
柳田（　）	藤中（　）	富松（鈴木）	李（　）	
小野（佐藤）	ムセルスキー（　）	パダル（　）	小澤（　）	

リベロ：喜入　高橋(結)　　リベロ：山口

第2セット　25 － 20

西田（アライン）	彭（佐藤）	富松（酒井）	米山（　）	
柳田（　）	藤中（　）	パダル（　）	真子（星野）	
小野（　）	ムセルスキー（　）	小澤（　）	李（鈴木）	

リベロ：喜入　高橋(結)　　リベロ：山口

第3セット　25 － 18

西田（　）	彭（佐藤）	富松（西本）	米山（　）	
柳田（　）	藤中（　）	パダル（　）	真子（酒井）	
小野（　）	ムセルスキー（　）	小澤（　）	李（鈴木）	

リベロ：喜入　高橋(結)　　リベロ：山口

第4セット

（　）	（　）	（　）	（　）	
（　）	（　）	（　）	（　）	
（　）	（　）	（　）	（　）	

リベロ：　　リベロ：

第5セット

（　）	（　）	（　）	（　）	
（　）	（　）	（　）	（　）	
（　）	（　）	（　）	（　）	

リベロ：　　リベロ：

＜監督コメント＞

本日もサンバーズへのたくさんの声援、ありがとうございました。
監督初の黒鷲旗で、決勝に進むことに安心と喜びを感じています。我々サンバーズはリーグ戦終了後に勇退選手がチームを離れますが、他のチームでは黒鷲旗で引退する選手、スタッフが多いと思います。勝つということはそういう人たちの気持ちを引き継ぎ、背負っていくことだと思います。
東レは全員が粘り、諦めない姿勢を貫いていました。サンバーズも真摯に取り組み、全力を出すことができ、非常にレベルの高いゲームをお見せすることが出来たと思います。
明日の決勝は思いと想いのぶつかり合いになると思います。サンバーズらしく最後の１ポイントまで”PLAY　HARD”を徹底し、２連覇を達成したいと思います。

＜監督コメント＞

お互いサーブ力が武器のチームなので、どちらがサーブで崩せるかがポイントだったと思いますが、サントリーの方が上回っていたと思います。また、サーブで崩した後でも、サントリーのサイド陣にアタックを決められてしまっていたのが敗因だと思います。
また来シーズン、強くなって帰ってきたいと思います。１年間、ご声援ありがとうございました。

＜要約レポート＞

大会連覇を狙うサントリーサンバーズと東レアローズの準決勝２試合目。
第１セット、一進一退の攻防から中盤、東レは米山のサービスエースで流れを引き寄せたかに見えたが、サントリーはムセルスキーが要所でスパイクを決めて流れを渡さなかった。30点を越える白熱したデュースの末、ムセルスキーがスパイクを決めサントリーがセットを先取した。
第２セット、サントリーのペースで序盤は進んだが、東レはパダル、小澤のサービスエースで逆転に成功した。しかし、サントリーは柳田のサービスエースなどで再逆転し、そのままセットを連取した。
勢いに乗るサントリーは、第３セット、柳田のサービスエースや藤中のスパイクで点数を重ねた。相手に傾いた流れを引き寄せたい東レは、リベロ山口を中心に守りを固めたが、サントリーの攻撃陣がそれを寄せつけず、ストレートで勝利を収め決勝へと駒を進めた。

作成者：髙木　智記

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。